



上質ないいものを創造する
山形の理想的ものづくりを
このマークで伝えていきます。



令和3年2月12日

報道関係者各位

山形県産品 ポータルサイト
「いいもの山形」
“ぬくもり”をテーマに特集ページオープン

山形県は県産品の魅力を発信するポータルサイト「いいもの山形」を昨年1月に全面リニューアルし、山形県産品を「衣」「食」「住」「楽」の4つのカテゴリーに分け、感覚的に県産品を探ることができるようにいたしました。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため人々の暮らしが変化し、積極的に現地に行けないことから、山形の“いいもの”との出会いを創出する「いいもの山形」に多くの方からアクセスいただいています。

この度、2月15日（月）より「いいもの山形」内にある特集ページ「いいもの山形通信」と山形の“いいもの”を集めた「山形いいもの商店」を連携企画の第2弾として“ぬくもり”をテーマにオープンいたします。

「いいもの山形通信」では「ニッポンの魅力、再発見。」をコンセプトに日本の魅力を伝え続ける、雑誌「Discover Japan(ディスカバリー・ジャパン)」の編集長である高橋俊宏氏を起用し、“Rootsを辿る旅”をテーマに、山形の“いいもの”との出会いの旅を発信するコンテンツ「いいもの山形通信 vol.3」を公開します。今回は、「地を巡り、ぬくもりを知る」をサブテーマに、米沢の原風景を織り込んだ「ストール」や山形の冬の寒さを温める「木質ペレットストーブ」などの誕生秘話を紹介しています。



【nitorito 「ストール」】



【山本製作所「木質ペレットストーブ」】

また、「山形いいもの商店」は、コロナ禍において室内時間が増え、人との触れ合いが減った今、優れた技術と作り手の想いに触れ、そのぬくもりとやさしさを感じてほしいという想いのもと、「いいもの山形」に掲載されている情報の中から、「いいもの山形通信」のテーマに関連する商品を選定・紹介します。今回は“ぬくもりとやさしさ”をテーマに、「急須」や「木製照明器具」など9個をピックアップしています。

FEATURE



宮城興業株式会社
St.Relax 山形半革使用

靴底を緩衝剤でつくったような作りではなく、靴の製造において、いくつもの工程で職人による手作業があり、職人が、履いて頂くお客様の思い、丁寧に作っております。使用する革は地元山形の革を使い、山形産産に合った商品となっております。軽さもあっておりますので、平永らくにご愛用頂ける素晴らしい商品です。

詳細情報はこちら >



株式会社森蔵農園
萩原農園の大豆菓子

栽培している大豆をもう少し自然に干取っていただけなにか、そんな思いから森蔵農園の大豆菓子が生まれました。た、お好きな飲み物と合わせてお召し上がりください。

詳細情報はこちら >



秋之野窯
線象嵌急須
(せんぞうがんきゅうす)

急須は製、焼く、ひ、ふた、茶こしなど様々なパーツから成ります。作業工程が多く完成まで時間がかかりますが、一つ一つ工程を重ねていくその感じが好きです。現代の生活に合うデザインをと思い、窯の職人に白土の象嵌を施し仕上げました。

詳細情報はこちら >



林木工芸株式会社
かがやき KAG-23

古来より伝わる日本の伝統工芸「和紙」による本製照明器具。スリットから射びる光が優しく木漏れ光のようであり、厚さ4ミリの和紙から成る光と影は呼吸のようであり、高さ23センチに際ることで程よいサイズ感を感じやすさを実現しました。

詳細情報はこちら >



絶賛編織工業株式会社
麻だんつう「編波」みより

麻とワスを素材に織り上げた「編波」は最近ですごす日本人の記憶感を惹きつける力作として作り上げました。山形の風景である菅原の田舎をイメージした巻物です。

詳細情報はこちら >



有限会社よしだ
桐製ブックケース「本の正倉院」

みなさんの貴重文化財である大切な本を、木の持つ自然の美しさ、防虫効果を生かして大切にしたい。本を守ります。完成が美しい桐製ブックケース。見た目の美しさが引き立つ桐製性の高い桐製ブックケースです。30年以上受け継がれてきた山形県産の技術です。本棚に馴染みやすい桐製の本棚を可能にしています。

詳細情報はこちら >



酒田家業株式会社
オランダせんべい

オランダせんべいは、山形県産の小麦もちをわざわざ酒田の海岸に運き上げた、元鹿角半蔵せんべい。創業30年製法は「家と製法」のこだわり。最大にこだわった代理店商品です。お家本業の誇りが伝わり、かわいい贈り物と感謝はあふれています。まだまだお求めやすい価格で多くの方に好評を頂いております。

詳細情報はこちら >



有限会社ツルヤ商店
hairuシリーズ

藤が「hairu」シリーズは、目から見てきた藤かごのデザインはそのまま、い草の幹から編み出す方式になりました。職人さんの手作業のため、製品の個性を感じることができます。お部屋の雰囲気をとおもひながら選べます。(デザイン：小野原)

詳細情報はこちら >



有限会社山形工房
競技用けん玉「大空」

大会や検定等の競技で使われる競技用けん玉を長年におわたりに作り、生産国産「日本」を誇ります。30年以上の歴史と伝統の技に誇りを持ち、職人の技に誇りを持って作っております。時代・価値を問わず愛される日本の伝統文化「けん玉」の魅力を山形から発信してまいります。

詳細情報はこちら >

山形県産品ブランドプロモーションの一環として実施する上記取組みの詳細につきましては、下記を御参照ください。

【ポータルサイト URL】 <https://iimono-yamagata.jp>



※山形県産品ブランドプロモーションとは

本県では、平成 29 年度から山形県産品の魅力を県内外に発信することで、「山形県産品＝上質ないいもの」というブランドイメージの定着を目指し、県産品の認知度を高め、県産品の購入・取引の拡大に向けたプロモーション事業を実施しています。